

安位寺殿御自記 五十八

古文書

一九五九  
函共八三  
號

内閣文庫	
番號	和 20909
冊數	82 ( 58 )
函號	古 19 359

安位寺殿御自記





58  
/



寛正元年五月朔日

二九三

要約

印







# 六月八

初日之七并

の国戸橋を基と

一 橋より舟を引上り海面上に舟を渡す

舟を引上り

一 舟を引上り

一 舟を引上り海面上に舟を渡す

舟を引上り舟中舟を渡す

舟を引上り舟中舟を渡す

舟を引上り舟中舟を渡す

舟を引上り舟中舟を渡す

之れを引上り舟中舟を渡す

一 舟を引上り舟中舟を渡す

舟を引上り舟中舟を渡す

舟を引上り舟中舟を渡す

舟を引上り舟中舟を渡す

二日甲寅并

舟を引上り舟中舟を渡す

舟を引上り舟中舟を渡す

舟を引上り舟中舟を渡す

三日甲申

舟を引上り舟中舟を渡す























形立のてくを御前 出りてく極  
 名氏印記を 乃何中お記を  
 又此の 毎々 聖蹟ありあり  
 とてより極く 四神の海に 御前  
 三記をより 中ん なる なる なる

十八日 卯年

本交り 志印 乃形 乃形  
 乃形 乃形 乃形 乃形  
 乃形 乃形 乃形 乃形  
 乃形 乃形 乃形 乃形

一 乃形 乃形 乃形 乃形  
 乃形 乃形 乃形 乃形  
 乃形 乃形 乃形 乃形  
 乃形 乃形 乃形 乃形

一 十九日 己未 帝鳴 乃形 乃形  
 乃形 乃形 乃形 乃形  
 乃形 乃形 乃形 乃形  
 乃形 乃形 乃形 乃形



廿日夜中一併

此段有積滿心初定中刻全所  
初本以心之布生微不勤并初經  
如多所法定信都 初有之少盈系  
多中云云

廿日京南長并中刻子由下

初上國月思之と備と二重流と法備  
法祀四要品と山廿書入九品寺花信  
きあつと只上草草と  
一 勿海関と并と對法とと併

一 吉田を捕らふと云然の城多と云と事  
作物と事

廿三日王の法治の終中上由布信  
とと極下午及留し法うと事  
一 連任守十と法善と之成と事  
長と守と印皇と之由法行  
事 作と物と事 今新法の是也  
才中と事























# 六行小

初日度未舟名不守

一 徳百福を慕ふ

一 舟海國之友中臣稱つて小御無量延命久之

力有ゆゑ人若くは品之人自強千是て海前  
諸事全對付し事練し 旨白偽友及也

一 正月海會を修め

一 舟會所を修め 舟人 舟人 舟人 舟人 舟人  
舟人 舟人 舟人 舟人 舟人 舟人 舟人 舟人 舟人 舟人

一 舟の修め

一 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め  
舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め

一 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め  
舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め

二 日幸車是る由下より新舟

一 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め  
舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め

一 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め  
舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め

一 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め  
舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め

一 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め  
舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め

一 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め  
舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め

一 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め  
舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め

一 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め  
舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め 舟の修め







花開り忘りしつれいふ所を三と事執り

しり

一 乃力逆作かきと立す等し馬の更立し

は流石のしりかきと才三節三人いし事

姓才きしるるゆりのえと上節と下節

事の中ゆり

一 去晦日の梅文の上上淑大と名動也

大流下は三十三名と名動也

三五名也

五日甲辰

を山とささるる三つむしむみ一人信りた

一 乃力逆作かきと立す等し馬の更立し

一 連仁の好有方と事治定の事方

向流下は下る事と名動也

一 乃力逆作かきと立す等し馬の更立し

一 乃力逆作かきと立す等し馬の更立し

一 乃力逆作かきと立す等し馬の更立し

一 乃力逆作かきと立す等し馬の更立し

六日甲辰

けりる事と事方と事治定の事方

一 乃力逆作かきと立す等し馬の更立し

一 乃力逆作かきと立す等し馬の更立し











十日庚辰 祈  
卯日 祈  
卯日 祈  
卯日 祈

土田

分

一 祈

一 祈

一 祈

一 祈

一 祈

一 祈



一 祈

一 祈

一 祈

一 祈

一 祈

一 祈

一 祈

一 祈

一 祈















油をとりて西の川に流す事あり  
竹を束ねて流す事あり  
代りて流す事あり  
流す事あり

十八日

- 一 舟をとりて流す事あり
- 一 舟をとりて流す事あり
- 一 舟をとりて流す事あり
- 一 舟をとりて流す事あり

先日は七日 日照し  
佐竹ありて流す事あり  
流す事あり  
流す事あり

北国産は真舟  
しりしりたる舟あり  
舟をとりて流す事あり  
舟をとりて流す事あり  
舟をとりて流す事あり  
舟をとりて流す事あり







此は海師伝

田心志紀

海師志

蜀加行

以花巻

又文海師伝

田心志紀

次師伝

以心志

外記

此は海師伝

三記伝

一 此は海師伝

七記伝

此は海師伝

此は海師伝

此は海師伝

此は海師伝

此は海師伝

此は海師伝

其日

此は海師伝

此は海師伝

其日

此は海師伝

其日

此は海師伝

此は海師伝

此は海師伝

此は海師伝







一 一ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 二 二ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 三 三ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 四 四ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 五 五ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ

一 一ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 二 二ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 三 三ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 四 四ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 五 五ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ

一 一ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 二 二ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 三 三ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 四 四ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ  
 五 五ノノ長所之長所ノ中ノ一ノノ



一 遠方より来るもの

一 江戸の御用金(一) 又三つ五つ酒の御用金(二) 又酒の御用金(三) 又酒の御用金(四)

一 江戸の御用金(五) 又酒の御用金(六) 又酒の御用金(七) 又酒の御用金(八)

一 江戸の御用金(九) 又酒の御用金(十) 又酒の御用金(十一) 又酒の御用金(十二)

一 江戸の御用金(十三) 又酒の御用金(十四) 又酒の御用金(十五) 又酒の御用金(十六)

一 江戸の御用金(十七) 又酒の御用金(十八) 又酒の御用金(十九) 又酒の御用金(二十)

其目次成齊

一 江戸の御用金(二十一) 又酒の御用金(二十二) 又酒の御用金(二十三)

一 江戸の御用金(二十四) 又酒の御用金(二十五) 又酒の御用金(二十六)

一 江戸の御用金(二十七) 又酒の御用金(二十八) 又酒の御用金(二十九)

一 江戸の御用金(三十)

一 江戸の御用金(三十一) 又酒の御用金(三十二) 又酒の御用金(三十三)

一 江戸の御用金(三十四) 又酒の御用金(三十五) 又酒の御用金(三十六)

一 江戸の御用金(三十七) 又酒の御用金(三十八) 又酒の御用金(三十九)

一 江戸の御用金(四十) 又酒の御用金(四十一) 又酒の御用金(四十二)

一 江戸の御用金(四十三) 又酒の御用金(四十四) 又酒の御用金(四十五)



一 袋会ら申ふまき風船中へおれし  
 方打しぬし此所へおれしおれし打あは  
 せりしはぬしおれしおれしおれしおれし  
 へりしおれしおれしおれしおれし

其日こころ新

舟よりりし若御社後御傳りし  
 非なるはりし其御社と御社と  
 ともて舌今御指はりし  
 御社と御社と御社と御社と

一 御社と御社と御社と御社と  
 御社と御社と御社と御社と  
 御社と御社と御社と御社と  
 御社と御社と御社と御社と

一 御社と御社と御社と御社と  
 御社と御社と御社と御社と  
 御社と御社と御社と御社と  
 御社と御社と御社と御社と



七日大

相白彦子新

の御方柄を思ふ

一 夕海國下前 本村の御方柄を思ふ

かき大番官に命を乞ふ

一 上自給千鳥の御方柄を

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

一 御方柄を思ふ

三日御方柄

御方柄を思ふ



四回乳印

一 子孫傳口江伝中物は長生中  
 一 秘世中  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元

音成伝并

一 音成伝并 けりては海松の物と書るは元  
 一 音成伝并 けりては海松の物と書るは元  
 一 音成伝并 けりては海松の物と書るは元

一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元

六回乳印

一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元  
 一 子孫の海松の物と書るは元



一 初めより一紙書し  
一 紙の向背を定めて海防の力を示す

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて  
一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 古事古語を引いて、海防の要を述べ

七日南平新

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて

一 海防の要を述べ、古事古語を引いて











一 日之元と云れり以て陸運方物と云ふ人  
 用事と云ふ人二事也云々  
 一 日之元は陸運方物と云ふ人  
 及以て陸運方物を箱を封事し以て之  
 あり以て陸運方物と云ふ人  
 別と云ふ人

一 日之元は陸運方物と云ふ人  
 一 日之元は陸運方物と云ふ人  
 一 日之元は陸運方物と云ふ人  
 一 日之元は陸運方物と云ふ人

一 日之元は陸運方物と云ふ人  
 一 日之元は陸運方物と云ふ人  
 一 日之元は陸運方物と云ふ人  
 一 日之元は陸運方物と云ふ人



神事  
為念と申り二のふ高のうろくをとす  
三々命やしと字音辨別言うる可なり  
也

一 一りてはまき成初所直とて工入種  
百まきまきあまうまひ初作の二カ  
う初作のうり印しるふとてふまき

一 一りてはまき成初所直とて工入種  
百まきまきあまうまひ初作の二カ  
う初作のうり印しるふとてふまき

一 一りてはまき成初所直とて工入種  
百まきまきあまうまひ初作の二カ  
う初作のうり印しるふとてふまき

一 一りてはまき成初所直とて工入種  
百まきまきあまうまひ初作の二カ  
う初作のうり印しるふとてふまき

一 一りてはまき成初所直とて工入種  
百まきまきあまうまひ初作の二カ  
う初作のうり印しるふとてふまき

一 一りてはまき成初所直とて工入種  
百まきまきあまうまひ初作の二カ  
う初作のうり印しるふとてふまき

一 一りてはまき成初所直とて工入種  
百まきまきあまうまひ初作の二カ  
う初作のうり印しるふとてふまき



支那日西信紙

支那日西信紙

日西信紙

二次書信  
楊名考

一 支那人の行状

二 漢語

一 支那の事情

支那の事情

支那の事情

支那の事情

支那日西信紙

支那日西信紙

支那日西信紙

一 支那の事情

支那の事情

支那の事情

支那の事情

支那の事情







一 聖旨に依りて御中御外に云々万別布立取付候事  
行方次第人形代々申渡候事御座候事  
以下書入申渡候事御座候事  
頃由御座候事御座候事御座候事御座候事  
と云々御座候事御座候事御座候事御座候事

一 普賢院若法信都 一 誠教信都御座候事  
万治御座候事御座候事御座候事御座候事

一 仰りあり上法院信都御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 声教不事御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 万治御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 廿日三書御座候事御座候事御座候事御座候事  
御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事













58

45

44

87



58  
46  
15

紙  
教  
四  
十  
枚



